

## 2017年度 高知小水力利用推進協議会 事業計画 (2017.06.24)

2016年度は、運営委員による班活動を交通費面でも支援することで、相談案件について現地調査を行うことができました。また、従来からアイデアのあった行政向けセミナーを開催することができました。

2017年度も引き続きこれらの取り組みを進め、これまで調査支援を継続的に行っていた地域による小水力発電を実現させていきたいと思えます。

### ■運営委員会の開催（担当：運営委員）

- 6回開催（基本は奇数月第3土曜日、偶数月第2土曜日）

場所は、高知工科大学永国寺キャンパス地域連携棟の会議室（無料）もしくは高知市市民活動サポートセンターの会議室（無料）を利用

### ■小水力学習会・講演会（担当：発表者は事務局で調整）

- 9回開催（運営委員会後に実施）

座学、適地調査、見学会（随時）、年1回の記念講演会

### ■現地活動に向けた班編成（担当：運営委員）

- 班は定期的に運営委員会で状況を報告し、情報交換を行う
- 地域支援活動費（交通費、説明会資料印刷費等）として予算を設定

### ■講師派遣（担当：講師は事務局で調整）

- 年2回程度（随時）各1～3名（デモ機の貸し出し含む）

### ■啓発活動／イベント出展

- イベント出展への参加、小中学校での啓発活動

### ■行政との関係づくり（担当：事務局）

- 行政向けセミナー開催（8月）

### ■助成金応募・報告（担当：事務局）

- 河川整備基金の事業完了報告（5年分）
- 団体、地点別活動共に新たな助成金を探る

### ■メーリングリスト、ホームページによる情報発信（担当：事務局）

### ■ニュースレター制作・発送（4回を予定、担当：事務局）

### ■団体継続方針について調査、準備（担当：事務局、理事運営委員）

任意団体として活動してきたが、活動範囲拡大に伴い法人格を持つ必要性について提案があるので、法人設立の調査活動を行う。また、設立に向けては会員からの意見を募集し、臨時総会を開催し決定する。補助金が占める割合が多かったので、次年度より収益事業を行うか協議する必要がある。